

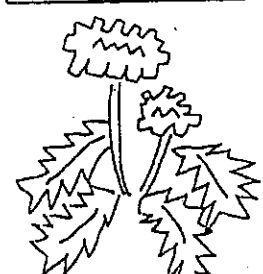
たんほほ

NO133

H10年7月1日

— 発行 —

〒869-1217
熊本市菊池郡
大津町森 54-2
社会福祉法人
三気の会
三気の里
☎096-293-8100



実習

施設長 田中 稔

ついこの前まで麦の黄色い穂が揺れていたと思ったら、あっと言う間に季節に合わせて水が張られ田植えが始まっています。

梅雨空が続く、園内の雑草も今を盛りと伸びて来ます。切る人と雑草の根比べが続いています。

ツツジが大きくなりましたので保護者の方の協力もいたたいて、初めて園芸に専門家を入れてみることにしました。親も年を取ってこうしたこともやむを得ない状況に年々なっています。

社会全般の高齢化が進む中で、福祉や介護といった分野が重要になり、こうした方面を自分の進路に選択する若い人が増え、ある種の流行になっているようにも見えます。こうした社会の動きに合わせて福祉や介護といったコース、専門課程を併設する短大、専門学

校がどっと増えてきています。古い伝統のあるような学校でも、子供の絶対数の減少の中で保育園や幼稚園の先生の育成だけでは経営的に難しい時代になっています。

こうしてどっと増えた福祉専攻の学生さんは、実習先が少なく適切な実習先を自分で見つけて来なくてはなりません。学校は面倒を見てくれる訳ではないようです。

何かに縁があって、私たちの様な難しい障害の施設を実習先に選んでいたのですから、預かる側の私たちも担当を決め、スケジュールを組み、いろいろな経験をして帰っていただけるように工夫をします。こうして実習生を見ていて思うことを幾つか述べて見たいと思います。

先ず、色んなストレスに負けない体力と気力を身につけてほしいと思います。

次に、社会人としての常識をもってほしいと思います。自分が泊まっている交流ホームの居間、台所、トイレ、風呂これらは自分で掃除をして恥ずかしくないようにしておくことです。

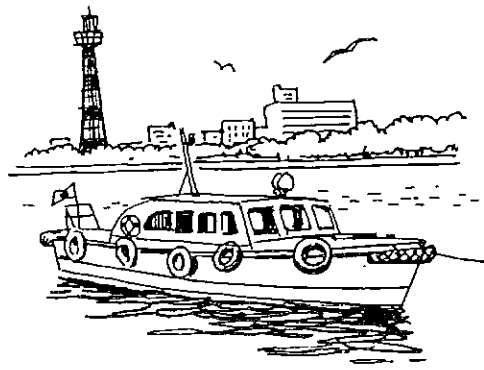
次に記録、報告に誤字を書かないことです。「更生施設」を「厚正施設」と書いて平然としている人がいます。

次に、一番困るのは「心のつながりを大切にしろ」と言う言葉です。これで療育が分かったような気分になられる事です。これは、「態度」であって、「療育」ではありません。

「心の声を聞く」ということは簡単な事ではありません。親子で、恋人同士で、夫婦の間で「心の声を聞いた」ことがありますか。ほんとうに聞けたら、血を見る修羅場を経験することになりませんか。

自閉症は「脳の発達障害」です。

「情緒障害ではありません」。その子が今どういう発達の躰きをもっているかを、しっかりと細かく把握してあげて、躰きの一つ一つを根気強い働きかけで、乗り越えさせる具体的な働きかけが必要な子供達です。「人の中で生きていけるように目標をもって、その為に、考え、工夫し、勉強する」関わっている者の専門性が問われることになります。職業として障害児者に関わる者に求められているものを、しっかりと自覚して実習を終えてほしいと思っています。



班ニュース

1 班・準備万端？

梅雨に入り、しばらくがたちますが、相次ぐ大雨で土砂崩れや洪水などさまざまな被害が出ているようです。唯一の救いと言え、この時期発生し、多くの被害を出している台風がまだ一度も来ていないということなのですが、なければならぬ少し寂しい気がするのわただけでしょうか？

さて、そんな雨とは無縁な室内作業の1班だと思われがちですが、我が班にも猫の額ほどの畑があります。現在は、カボチャ、ししとう、オクラ、スイカ、ニンジンをちょこちょこ育てています。なにぶんほとんどが初めて育てるものばかりで、どういった管理をして行けば良いのかも分からず手探り状態ですが今のところ何とか育ててきているようです。雨が降り続き、なかなか畑に出る機会が少ないのですが、それでも雨が止むと、健二くん、英ちゃん、よっちゃん、憲ちゃん、俊ちゃんの外作業5人衆が草取りなど、畑の手入れを頑張ってくれます。それと同時に、この外作業グループは畑の近くに鶏を飼育しており、畑で取った草はほとんどがこの鶏の飼料となります。おかげで毎日、鶏たちがおいしい卵を産んでくれ、白川幼稚園さんや保護者の方々に販売することができます。

これからも、もうしばらくは雨に悩まされ続けることになるのですが、梅雨明けと同時に外作業グループの季節でもあり、これから皆は少しずつ本領を発揮してくれるものと思っています。暑さに負けないように体をもう少し鍛えなければと思う今日この頃です。

- P. S - 1班には外作業グループの他、ハーブグループや基礎作業グループ等があります。こちらの話はまた別の機会にでも…

高田

2 班・梅雨の晴れ間にエンジョイ

つい先日(16日)、梅雨の最中八代のアーバンボールに、食事とボーリングに出掛けました。今月は実習に来ていたお姉さんと、毎年三気の里のキャンプに参加して顔なじみの悟くんを加え、総勢23名。前日までは雨雨雨…ところがその日の朝はどんよりとしていたものの雨は上がり、午後からは晴れ間も見えてきました。きっと日頃の行いがGoodなの(?)かも…

それはさておき、ゲームの内容といきましょうか。なんせ1年に1回のボーリング、どんなかな?と思いきや、初っ端からスペアー・ストライク…「おーっ!」と、歓声が上がるほどのスタート。シューズに履き替えるときも、皆の手際のよさ。ボールの持ち方もちゃんと指を3本入れて転がす正樹くん・泰彰くん・さゆりちゃん。重いので両手で丁寧に抱えて転がしていた聡ちゃん・民さん・由布子ちゃん。ゆっくりゆっくり進むボールをじーっと見つめ続けていた明日香ちゃん・博くん。もう少しで100点になるところだった方紀くん・忠ちゃん。勢い余って隣のレーンまで転げてしまった幸恵ちゃん。ピンが転がる瞬間を見て喜んでた淳ちゃん・悟くん・泰貴くん。ボールの後をじっと見つめ、倒れると手を叩いて喜んでた文ちゃん・龍也くん。応援に専念した宣陽さん。1年に1回だけど、少しずつの経験で落ち着いて楽しめるようになれました。色々な場面で色々な発見がありますが、今回のレクではどこがどう成長したとは言い表せませんが、なんだか嬉しかったレクレーションでした。

さてさて、職員のスコアというところ…う～ん、また今度の報告としましょう。

有働

3班・雨でも・・・

長雨続きで陽の光が恋しく思える今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか。

さて私達3班木工班は、去る6月9日（火）サンビアンへボーリングに行きました。梅雨ということもあり、雨を予想しての屋内でのレクリエーション。当日は予想通りの雨、屋外でなくてよかったと思いつつさあ出発。バスの窓にカタツムリの足跡のように流れる雨を横目に、一時間ほどで到着。現地に着くとすぐに昼食です。みんな自分の好きなものをおもいっきり食べ、腹ごしらえも済んだ所でいよいよボーリング開始です。合図と同時に投球。だれよりも綺麗なフォームで投げる人、ストライクを2回連続で投げる人、投げるかと思うと一度下において足で蹴って転がす人、突然遠くの方から聞こえてくる声（『ア－ッ★』）みんな一斉に声の方を見ると、大きなフォームで振りかぶり3回連続後ろに落とす人、みんなそれぞれのやり方で楽しんでたようでした。☺

外は雨でも、みんなの顔は光り輝いていた一日でした。来月のレクリエーションは晴れるといいな
山口

4班・一時の晴れ間

雨が降る日が続いたかと思うと、蒸し暑い日があったりと体調を崩しやすい日々が続いていますが、皆様いかがお過ごしでしょうか？

私たち農耕班もこんな雨模様の天気にならされ、なかなか外作業をすることができない日々が続いているのですが、毎年この時季の宿敵である畑の雑草たちは容赦なく畑を支配していきます。その為、晴れた日のほとんどは草取り作業をしています。

こんな中、去る6月11日にレクリエーションで甲佐町の緑川河川敷へバーベキューに出掛けました。数日前より続いていた雨もこの日は奇麗に晴れ、予定通りに行くことができました。三気の里を10時過ぎに出発し、お昼ごろに緑川河川敷に到着しました。河川敷近くの公園でバーベキューにし、準備をしている間、皆お肉が焼けるのをじーっと見つめて皿をもってきて催促するシーンがしばしばありました。焼けた後は皆一斉に食べ始め、あつという間にたいらげていました。この後、河川敷へと行きました。靴下を脱いで川にはいって行く人や河川敷で横になったりする人等、皆各々楽しんでいました。また、途中にはカモの親子が私たちの近くを横切ったりと、心地よい一時を過ごすことができました。

来月には皆が待ちに待った宿泊レクリエーションが予定されています。その時まで皆で力をあわせて、また草との闘いを頑張ろう！
石井

5班・いざ、いこいの村へ！

梅雨の真っ只中、毎日がじとじとして早く梅雨が明けないかと（私だけかな）思っている今日この頃、皆さんはいかがお過ごしでしょうか？

さて私達5班は、去る6月4日（木）阿蘇のいこいの村へと出掛けました。この日はまだ梅雨入り前と言うことで朝から天気もよく、レクには良い日でした。まず、いこいの村へ行く前に腹ごしらえと思い、阿蘇の山賊旅路で昼食をとりました。阿蘇と言えば“高菜”が名物で、もちろん昼食は高菜定食にしました。定食でも8品ほどあって、（高菜御飯・豚汁しその実・山芋・豆腐・高菜・梅干し・漬物）皆も食べるのに一苦労のようでした。昼食を済ませ次はいこいの村へ。いこいの村では、アスレチックで遊んだり（アスレチックでもケガをしないようにと青・赤・緑のメットを着用して本当は・・・）たくさん遊んだ後には体を休めるために、ブルーシートの上で昼寝をしてのんびりと過ごしました。また帰りに牧場へ寄り、牛乳で作ったソフトクリームを皆おいしそうに食べていました。中には半分ほど流れて急いで食べていた人も、またアイスをもらって3分ぐらいで食べてた人もそれぞれいたようです。
緒方

療育有様記

指導員として

高橋 千草

三気の里が開所して11年が経ちました。10年一昔とか言いますが、私も11年働いているんだなとしみじみと考えることがあります。11年の中で指導員として考えたこと、後輩たちにごうあって欲しいと思うことを書いておきたいと思いません。

指導員として何が大切なのか？一番大切なことは、自分のことはさておいても利用者の方々のことを考えたり、援助したりできること。保護者と同様の強い愛情が示せることだと思います。

次に大切なことは、心細やかな配慮ができることだと思います。配慮の中には利用者の方々のことだけでなく、保護者の援助や支援も含まれています。保護者の方々と話すのが苦手で……という指導員がいますが、上手に色々なお話しができること、信頼関係がうまくとれることは、指導をしていく上で非常に重要になってきます。保護者の協力なしにはよりよい指導はできないからです。それから、

忘れてはならないことに指導員同士のチームワークがあります。社会性やコミュニケーションの発達に重篤な障害を持ち、こだわりや不適切な行動もたくさんある利用者一人一人に対して包括的な指導、長期に渡る支援が求められています。80名という決して少なくない利用者に対して指導員の数も多くなり、指導員同士のコミュニケーションをとることが難しくなっています。指導員は一環した目標や方針に基づいた指導を行い、思いやりをもって助け合いながら頑張らねばなりません。ローテーションのある勤務形態ですから、次に働く人が働きやすいように自分の役割をきちんと果たすことはもとより、気がついたたり手があいていれば手伝うことが自然にできる人になって下さい。そして、健康管理を充分にして、病気をしないようにしなければなりません。病気をしたくないと真摯に受けとめ、病気をしたら早く治るよう、強い精神力と体力をも身につけて下さい。

指導員に対してのアイデアや考え方、療育の方法に関しては、8月の実践キャンプで3泊4日の間、

話したり、実際にやってみたりと、思っています。利用者の方々のほとんどは自閉症という障害を持っているわけですが、視覚に非常に強いという特徴を持っています。その反対にヒアリング（聞いて判断する）ということが難しいので、構造化された場面（見れば何をどうすれば良いかわかる）を提供することが求められています。言葉だけに頼ったり、わけがわからぬのにワアワアと言ってしまったりする人は、指導員ではありません。障害の本質を理解していないし、勉強や工夫が足りないと思えます。

勉強や工夫の場として、さまざまな研修があります。この11年間で、全国各地の研修を受けさせていただきました。動作法やTEACCHプログラム、マカトン法、全国自閉症協会の研修や施設見学等です。そういった研修を通して、やる気や工夫が生まれてきて、指導員としての血や肉になってきたと思います。たくさん研修に行かせてもらい、よりよい指導をして行きましょう。きびしいことも言い（書き）ましたが、それだけ責任のある仕事ですから、自信をもってやっていきましょう！



栄養の話「ウナギ」

ビタミンAが非常に多く、かば焼き1人分で1日必要量の3倍以上が摂取できます。その他にビタミンB1、B2、D、E、タンパク質、脂質、鉄、カルシウムなども十分期待できる量が含まれています。7月末の土用の丑の日にウナギを食べる習慣がありますが、これは夏バテを防止するための生活の知恵。暑さからくる食欲不振やだるさにビタミンAやB群は不可欠です。栄養満点のウナギも、それだけではビタミンCや食物繊維が不足。とり合わせる材料や献立を工夫して不足する栄養を補いたいものです。

輝き大会

八木 良江

6月7日(日)に合志町のウィーブル体育館で、第5回輝き大会が行われました。

三気の里から、19名の園生が参加しました。50m、30m徒競走・大玉よいしょ・おととと・人生山あり谷あり・団体競技・個人競技と、皆力を合わせて頑張っていました。中にはカチコチに緊張していつもの力を発揮していなかった園生、思い通りに出来ず悔し泣きをした園生等もいました。しかし、団体競技は三気の里の得意分野です。特に大玉よいしょ(大玉転がし)は息もびったり、良いペースでゴール出来ました。

この日のメインであるパン食い競争、この時は皆の目が生き生き輝いていました。(これが本当の輝き大会?)まゝ、本当にびっくりするくらいパン一筋一直線に走って行きました。パンも食べ、お弁当も食べ、満足満足で楽しい一日を過ごしました。

参加した園生の皆さん、スタッフの皆さんお疲れ様でした。



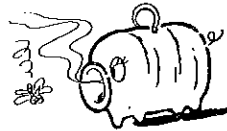
合長堂営業中

6月に入り、厨房の実習に2名来る事になりました。調理では、なにかと忙しいので最初はとまどいもあつたと思いますが、すぐ慣れてテキパキと、切り込み・食器の片付け・掃除などをしてくれて、とても助かりました。数日という短い間でしたが、実習生2人にとっては日頃体験することのできない貴重な時間を過ごすことができたのではないのでしょうか。これから梅雨にむけて、衛生面により一層気を付けていきたいと思っています。

退所にあたって

久美加ちゃん

5月26日に三気の里を退所し、6月1日より荒尾の小岱作業所に移動することになりました。笑顔がすてきで、作業がとても上手だった久美加ちゃん。新しい作業所でも、きっと一生懸命頑張っている



還暦を迎えて

松枝 英子

私は昭和13年生まれで、今年60歳。息子の創が三気の里に入所した頃は、年限ギリギリで創は10代、私は40代で駐車場からの坂道を足取り軽く登れましたが、11年を経た今では思わず「ヨイシヨッ!」の声が出るようになりました。そんな私のところに5月初め、小学校と中学校時代の級友たちからそれぞれ還暦祝いの知らせが届き

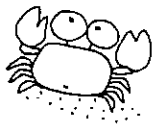
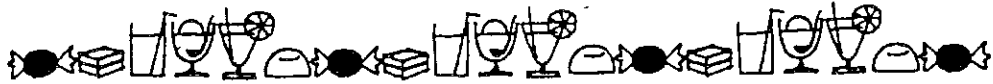
ました。どちらも私の出席が可能な日時を設定してあり、友の心遣いに感謝しながら出掛けて行きました。

私の小学校入学は昭和20年4月です。その4ヶ月後には第2次世界大戦が終わったのでした。当時は「人生50年」と伝わったものですが。今では百歳も珍しくありません。病氣知らずの創も還暦までの30年を元気で過ごしているような気がします。その時私は90歳。これからも三気の里の先生方の笑顔に励まされながら、21世紀の二千二十八年には創の「還暦」と私の「卒寿」の祝いが実現するような気がしています。



7月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土	備考
西 正樹くん・方紀くん・剛くん・亮くん・忠夫くん・功一くん・静海さん 建治郎くん・泰くん・啓佐くん・新一くん お誕生日おめでとう! 興 11日(土) 保護者会 ♪ 23日(木) お誕生会			1	2	3	4	正樹くんの誕生日(26)
5	6	7	8	9	10	11	剛くんの誕生日(28) 興 保護者会
12	13	14	15	16	17	18	方紀くんの誕生日(32) 亮くんの誕生日(25) 忠夫くんの誕生日(32) 功一くんの誕生日(25) 静海さんの誕生日(21) 建治郎くん(29)の誕生日 泰くんの誕生日(19)
19	20	21	22	23	24	25	啓佐くん誕生日(28) 興 帰宅バス
26	27	28	29	30	31	/ 24日(金) タンホホ編集 興 25日(土) 帰宅バス	



☆作業
☆散髪
☆生け花
☆作業

家入 誠次郎
岡山 真一
源造 順
西村 栄子
御連絡
麻生 真

ポランティアありがとう
移り行く紫陽花の花の色に気を引かれる頃になりました。皆様いかがお過ごしでしょうか？さて、楽しい楽しい夏休みが近づいて来ました。海や山、レジャー施設に出掛ける方が多いと思いますが、その合間をぬって三氣の里に遊びに来てみませんか？7月31日には毎年恒例の夏祭りを行います。遊びに来てくれる方、ボランティアに来てくれる方をお待ちしています。気軽にお願いいたします。詳しくはボランティア担当の満原・國岡・麻生まで、御連絡ください。

ポランティア通信

七夕

齋 龍齋

7がつ7かは、たなばたまつりのひです。
このひは、あまのがわをはさんでむかいあう、ひこぼしとおひめが1ねんに1かいだけあえるひです。
このひをいわって、さきだけたなばたかざりをつくり、ねがいごとをかきます。
みんなは、どんなねがいをかきますか？
さんさのさとも、7がつ7かのひにたなばたかがおこなわれます。たのしみですね！



お礼
八代の中野工務店さんより、おやつを頂きました。ありがとうございました。